



坑口部完成予想パース

産業建設 常任委員会

「よいたいトンネル」の現 地視察

平成19年7月10日

産業建設常任委員会において「よいたいトンネル」の現地視察を行いました。県道塩田一宮線の与位地区から国道29号に至る経路は、「与位の洞門」をはじめ狭隘な幅員であり、大型車の離合が困難な状況にある。当路線の開通により通行車両の安全を確保し、与位集落の生活道が確保されることが目的である。

本工事は、宍粟市山崎町与位より田井に至る延長409mの道路トンネル新設工事である。与位側に仮設ヤードを設け、NATM工法による発破掘削（両坑口部は機械掘削）により田井側に向けて掘進する工事である。両坑口部は民家等に近接し、市の指定文化財である与位の洞門とも近接しているため、振動、騒音対策、および計測を行いながら施工する必要がある。

工事金額は5億4千6百万円。平成20年度末に完成予定である。



坑内視察をしている委員会メンバー

視察当日までに約120mくらい掘削が進み、10月頃までにトンネルを貫通させ工期内に完成させる予定で、1日約4mほどの掘削進度で順調に進んでいると説明があった。

の掘削進度で順調に進んでいると説明があった。